

Orchestre Classique 第14回定期演奏会

シリーズ「ブラームスをめぐる音楽」

第2回 ブラームスにいたる道

ブラームス 交響曲第2番 二長調 op.73
J.Brahms Symphony No.2 in D major op.73

シューベルト 交響曲第8番 口短調「未完成」D759
F.Schubert Symphony No.8 "Unfinished" in B minor D759

モーツアルト 歌劇「イドメネオ」Kv.366より序曲
W.A.Mozart "Idomeneo" Overture Kv.366

2024年1月28日(日) 神戸文化ホール
13:30 開演 13:00開場

指揮 高橋 義人

入場無料/自由席 入場整理券等はありません。
ご自由にご来場ください。

小さなお子様のご入場は、周りのお客様にご迷惑にならないよう、充分にご配慮をお願い致します。



オーケストラ・クラシーク シリーズ「ブラームスをめぐる音楽」

第2回『ブラームスにいたる道』

オーケストラ・クラシークは、ブラームス生誕190年となる2023年から計4回にわたる新シリーズ「ブラームスをめぐる音楽」をスタートいたしました。その第1弾として2023年6月に『ブラームスが愛した音楽』と題して、シューマン、シューベルトの作品、そしてブラームスの交響曲第1番ハ短調を取り上げ、多くのお客様からご好評をいただきました。このシリーズはブラームスの交響曲を中心にブラームスに関わる作曲家や友人達にスポットをあて、ブラームスの音楽を深掘りしていくものです。

今回はシリーズ第2弾として『ブラームスにいたる道』と題して、ブラームスの生誕以前に活躍し、ブラームスの創作に大きな影響を与えた、モーツアルトとシューベルトの作品を取り上げ、そしてブラームスの交響曲第2番を演奏いたします。

ブラームスは古典派のハイドン・モーツアルトを敬愛しており、彼らの作品の楽譜を収集し研究をしていたと言われます。

またシューベルトの作品はブラームスにとって特別な存在でシューベルトの作品の全集での交響曲部門の校訂者として関わっています。そして、ブラームスの「田園交響曲」とも言われる交響曲第2番ニ長調は、前作交響曲第1番と対照的に伸びやかで柔軟な美しい自然を感じさせるブラームスの代表曲の一つです。

オーケストラ・クラシーク

オーケストラ・クラシークは2011年11月11日に、神戸で誕生した室内アマチュアオーケストラです。

究極まで編成を絞った「ミニマムオーケストラ」で、少人数の編成を最大限の武器とし、モーツアルト、ハイドン、ベートーベンなどの作曲家を中心にながらも、ロマン派から近現代の作品も取り入れ、個性的な選曲を心がけています。

当団は、楽しく和気藹々とした雰囲気の練習、メンバー1人1人が、曲全体に、一つ一つのフレーズに、一つ一つの音に責任をもち、音楽に対して真摯な態度で、技術力アップ、曲の完成度のアップを目指して活動しているオーケストラです。

シリーズ「ブラームスをめぐる音楽」第3弾は交響曲第3番へ長調をメイン曲として取り上げた演奏会を計画しています。

プログラム

W.A.Mozart

歌劇「イドメネオ」Kv.366 より序曲

F.Schubert

交響曲第8番口短調 D759 「未完成」

J.Brahms

交響曲第2番ニ長調 op.73

団員募集のお知らせ

オーケストラ・クラシークでは団員募集中です。
私たちと一緒に演奏する喜びを共にしませんか？

团費：1500円／月(家族割・学生割あります)

練習：隔週土曜日の午後

募集：ファゴット・トランペット・ホルン
弦楽器全般

詳しくは、当団ホームページでご確認ください。

<https://www.orchestreclassique.jp>



オーケストラ・クラシーク第14回定期演奏会 シリーズ「ブラームスをめぐる音楽」第2回『ブラームスにいたる道』

2024年1月28日(日曜日)

13:30開演 (13:00開場)

神戸文化ホール(中ホール)

お問い合わせ

オーケストラ・クラシーク事務局
orchestre.classique@gmail.com

入場無料・自由席

- ・入場券や整理券等はありません
- ・小さなお子様のご入場は、周りのお客様のご迷惑にならないようにご配慮をお願いします

